

記録記入について

■ 1 着順について〔中継所主任〕

- ①中継線に前の走者が入った時点で、着順を判断する。
 - *前の走者が、たすきを次の走者に繋いだ状況は関係ない。
 - *たすきの受け渡しは前方30mまでとする。
- ②同着はなし。(特に1区と最終区の着順は厳正に判断)
 - ※着順は中継線を胴体が越える部分で判断する。

■ 2-1 計時について〔中継所副主任〕

- ①中継線に前の走者が入った時点で、計時を記録する。
 - *前の走者が、たすきを次の走者に繋いだ状況は関係ない。
- ②10分の1以下は、切り上げとなる。
 - 例：12分35秒6の場合→12分36秒と記録
- ③同タイムあり。→同タイムはあるが、同着はない。

■ 2-2 計時関係について〔中継所副主任〕

- ①スタート地点近くで、スタートと同時にストップウォッチを押す。
(女子5個、男子6個)
 - *女子 9:00でスタート
 - *男子 10:30でスタート
- ②計時スタート、計時の失敗等トラブル発生の場合
 - *親時計係(本部待機)の所まで来て、相談し早急に対応する。

■ 3 備考欄：白たすきについて〔中継所主任&副主任〕

- ①通過1位のタイムより15分遅れの場合は白たすきになる。
- ②複数チームいる場合は、複数同時にスタートさせる。
- ③白たすきになる場合は、備考欄に、白たすきと記入して下さい。

■ 4 その他

※記録の集計主任が以下の手順で記録をまとめ、本部集計に提出する。

- ①着順と計時を記入したものを提出用として、1枚にまとめて下さい。
- ②記載責任者も記入して下さい。
- ③記入漏れ、間違い等がないかを確認して、記録用紙を本部集計まで持って来て下さい。